プロフィール 大津章敬(おおつあきのり)

社会保険労務士・人事労務コンサルタント

■経歴

1971年 愛知県名古屋市出身 1994年 早稲田大学法学部卒業

株式会社名南経営入社

現 職 社会保険労務士法人名南経営 代表社員

株式会社名南経営コンサルティング 代表取締役副社長

全国社会保険労務士会連合会 常任理事 財務検討部会 部会長

情報利活用・AI研究部会 部会長、政策提言実行プロジェクト リーダー

愛知県社会保険労務士会常任理事・電子化推進委員長

一般社団法人人事労務システム協議会(HRSA) 監事・社会保険労務士稲門会 副会長

■専門分野

- 従業員と企業の双方が「この会社で良かった」と思える環境を実現する人事労務コンサルタント。 企業の人事制度整備・就業規則策定など人事労務環境整備が専門。中でも社会保険労務士として の労働関係法令の知識を活かし、労働時間制度など最適な制度設計を実施した上で、それを前提 とした人事制度の設計を得意とする。その他、中堅・上場企業を中心とした人事労務顧問契約を 数多く受託し、企業経営を人と組織の面から支える仕事を行っている。
- 実務だけではなく、2015年度から3年間、南山大学ビジネス研究科ビジネス専攻(専門職大学院) で講師(人事評価と制度設計)を務め、講演講師としても全国各地で多数登壇している。
- 全国社会保険労務士会連合会では、2015年度以降、電子化、広報、働き方改革、研修など各種委員を務めており、2022年度には中小企業庁「中小企業・小規模事業者の人材戦略に関する有識者検討会」オブザーバーにも就任。 2025~26年度は常任理事として、財務検討、IT活用研究、政策提言の責任者を担当。
- 近年は厚生労働省労働基準関係法制研究会、内閣府規制改革推進会議などでの提言も実施。

■専門誌執筆・掲載実績

人事実務・賃金事情・労務事情(産労総合研究所)、経済界(経済界) 日経トップリーダー(日経BP社)、週刊東洋経済(東洋経済新報社)、へるすあっぷ21(法研) 企業実務・月刊ビジネスデータ(日本実業出版社) 月刊ビジネスガイド・SR(日本法令) 月刊企業年金(企業年金連合会)、サンデー毎日(毎日新聞社)、中部経済新聞など多数











■著書

2024年 9月:新版 人材開発辞典(東洋経済新報社)

2024年 3月:社会保険労務士の世界がよくわかる本(日本実業出版社)

2018年 2月:2018年版 賃金・労働条件総覧 賃金交渉編(産労総合研究所)

2017年 8月:「経営実学」大全(日本実業出版社)

2017年 4月:社会保険の手続きがサクサクできる本(日本実業出版社)

2017年 3月:2017年版 賃金・労働条件総覧 労働条件編(産労総合研究所)

2016年 8月:中小企業の「人事評価・賃金制度」つくり方・見直し方(日本実業出版社)

2016年 6月:生産性が高い「残業ゼロ職場」のつくり方(日本実業出版社)

2015年 5月:マイナンバー制度の実務と業務フローがわかる本(日本実業出版社)

2015年 5月:労働・社会保障実務講義(早稲田大学出版部)

2012年 8月:スゴイ社労士が教える戦略的仕事術(アニモ出版)

2009年 8月:日本一わかりやすい!人事労務管理相談室(日本法令)

2008年 7月:日本一わかりやすい退職金・適年制度改革実践マニュアル(日本法令)

2008年 7月:退職金・年金・高齢者賃金現状分析(産労総合研究所)

2005年10月:中小企業の退職金・適年制度改革実践マニュアル(日本法令)

2005年 1月:強い会社を作る人事賃金制度改革(日本法令)

2003年12月:タダのソフトで人事・総務の超ラクラク業務改善(日本法令)

2000年10月:タダのソフトと書式で総務・経理の仕事がラクラク(日本法令)

1999年 2月:オーナー企業の賃金制度改革+アウトソーシング(日本法令)

1998年10月:タダのソフトで総務・人事の仕事がラクラク(日本法令)

■講演実績

各地経営者協会(愛知、岐阜、三重、長野、茨城など)各地商工会議所(名古屋、岡崎など) 各地社会保険労務士会(愛知、東京、大阪、青森、栃木、埼玉、千葉、徳島、愛媛、福岡など) 金融機関(名古屋銀行、百五銀行など) 中小企業投資育成(名古屋、大阪)

その他(日本能率協会、日本フランチャイズチェーン協会、システムベンダー各社等)

■連絡先

社会保険労務士法人名南経営・株式会社名南経営コンサルティング 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋34階

電話 052(589)2355 Email akinoriotsu@meinan.net







